

1. 特集「万博の見どころ」

今週のピックアップ!

万博会場は「政策の大実験場」!

- 令和3年末、日本政府は万博を「未来社会の実験場」として「各府省庁の施策を総結集する」と宣言。全体の見取り図となるのが、『2025年大阪・関西万博アクションプラン』。
- 社会課題の解決を図るための多彩な政策の現状と展望をリアルに体験・体感できる場は、万博会場だけ。(関連する政策の例: ロボット・AIとの共生、最先端のモビリティ、未来のヘルスケア、宇宙開発、カーボンニュートラル、クールジャパン、災害復興 など)
(参考) <万博60秒解説>「万博は、未来をつくる政策の大実験場?!」 <https://journal.meti.go.jp/p/36680/>



《もっと知りたい方へ》 (今週の「万博60秒解説」から)

■ 20年ぶり日本開催。万博って何だっけ? (1/15 掲載)

- ・国際条約に基づき、「日本国」が主催。
- ・5年に1度だけ。長い歴史ある世界の祭典。
- ・世界の期待、日本の責任。
- ・海外目線で万博を発想する

<https://journal.meti.go.jp/p/36609/>



■ 万博の準備って、どうなってますか? (1/16 掲載)

- ・つながった大屋根リング。建設は急ピッチで進捗中。
- ・独自デザインの海外パビリオン。難しい工程管理。
- ・建設から内装・展示準備へ。
- ・海外目線で万博を発想する

<https://journal.meti.go.jp/p/36614/>



2. 特集「海外パビリオン探訪」

今週のおすすめセレクション

※ 経済産業省担当が独断で選ぶオススのパビリオンのご紹介です

① トルクメニスタン



- テーマは「より良い未来を触発する(Inspire Better Tomorrow)」。
- 丸みを帯びた三角形のデザインの天井は、「循環」「サステナビリティ」「生命の流れ」を象徴的に表現。パビリオン内の展示では、トルクメニスタンの文化・歴史、持続可能性に重点を置いた同国の経済発展を体験。
- ナショナルデーの4/14(月)にはトルクメニスタンの歌と踊りを提供するイベント「復活の詩」を開催。

② オーストリア



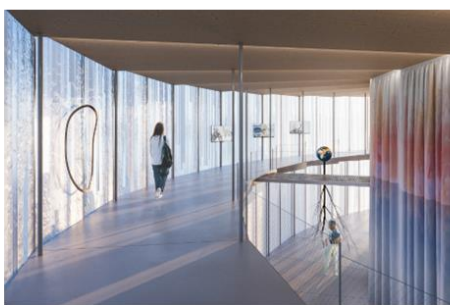
- テーマは「未来を作曲(Composing the Future)」。
- 楽譜をモチーフにした独特の建造物が特徴的。内部では、AIを用いた作曲体験やオーストリア本国からのピアノ遠隔演奏も。オーストリアの最新技術や、企業・研究機関・教育機関等も紹介。
- ナショナルデーは5月23日(金)。ウィーン少年合唱団によるコンサートを予定。

③ イタリア・バチカン



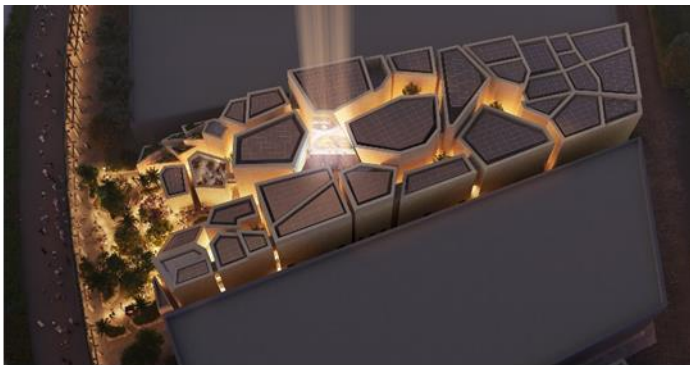
- テーマは「芸術は生命を再生する」。
- 最新技術と伝統が融合した最高級の“Made in Italy”をイベントや展示で披露。屋上庭園を眺めながらイタリア料理を楽しめる。イタリアン・ジェラートも販売予定。
- バチカンも出展。国外に通常は持ち出されることのないカラバッジョの描いた絵画『キリストの埋葬』（バチカン美術館収蔵）を特別に展示。
- ナショナルデーは9月12日(金)。

④ チェコ



- テーマは「人生のための才能と創造性」。
- パビリオンでは、最新の CLT パネルが採用される一方で、外観には芸術的なボヘミアン・クリスタルが用いられるなど、現代的な技術と伝統的な技術を融合させる。音楽の演奏会などを開く多目的ホールやレストランも備え、文化が楽しめる。回廊には、現代アーティストたちがアルフォンス・ミュシャの未完作「三つの時代」を描く。
- ナショナルデーは7月24日(木)。

⑤ サウジアラビア



- 次回 2030 年の万博開催国。テーマは「より良い未来のために一緒に」。
- サウジアラビアの町や都市を探索するような空間体験をつくり出しつつ、没入型の音響映像の舞台を提供。
- ナショナルデーは 9 月 23 日(火)。EXPO アリーナ「Matsuri」にて、サウジアラビアの才能と文化に触れ、ナショナルデーを祝う、ライブコンサートイベントを開催。

※12/24 発行週報の記載内容に誤りがありました。以下の通り訂正します。

誤:ヨルダンパビリオンの公式マスコットが決定。

正:ヨルダンパビリオンの公式マスコット選考コンテストで受賞作が決定。

【出典】ヨルダン SNS:<https://www.instagram.com/expo2025jordan/>



3. イベント情報（開催日時：4/13～4/19）

今週に「2ヶ月前予約抽選」の受付が開始されたイベント（その旨を※で注記）中心に、開幕第1週（4/13（日）～19（土））に会場内で予定される主なイベントを紹介します。

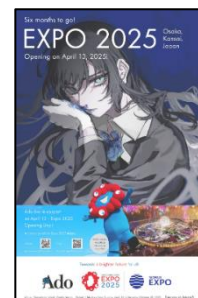
□ Physical Twin Symphony 調和する人とテクノロジーの未来 ※2か月前抽選対象

- 開催日：4/13～4/20
- 場所：EXPO ホール「シャインハット」
- 誰も見たことの無いライブパフォーマンスの未来を観客と出演者が共に体感出来る世界初となるライブエンターテイメント。



□ Ado OPENING SPECIAL LIVE ※2か月前抽選対象

- 開催日：4/13
- 場所：EXPO アリーナ「Matsuri」
- Ado が万博の開幕を記念したオープニングスペシャルライブを開催。



□ 水と空気のスペクタクルショー『アオと夜の虹のパレード』Presented by SUNTORY | DAIKIN ※2か月前抽選対象

- 開催日：会期中毎日
- 場所：ウォータープラザ
- 「水と空気」をテーマにしたスペクタクルショー。約300基の噴水装置とウォータースクリーン映像、音楽、レーザー、炎など、複数のメディアを舞台装置のように駆使して創り出す壮大なエンターテイメント。



□ 万博サウナ「太陽のつぼみ」 ※2か月前抽選対象

- 開催日：会期中毎日
- 場所：フューチャーライブゾーン
- 自然光を透過する膜材に覆われ、季節や時間とともに変化する大阪湾の自然と調和し、「やわらかく、あたたかい」未来社会を具現化した全く新しい「共創」空間を提供するサウナ。



□ 1万人の第九 EXPO2025

- 開催日：4/13
- 場所：ウォータープラザ および 大屋根リング上（南側）
- 万博会場の1万人と全世界からの歌声投稿で、「いつでも・どこでも・だれとでも・心と歌声がつながる」唯一無二のベアトリーヴェン「第九」を体験。



©MBS1万人の第九EXPO2025

□ いけばなの根源 池坊展

- 開催日： 4/13～4/20
- 場所： ギャラリーEAST
- 華道家元池坊が、至極の作品を披露。室町時代から続く「いけばなの変遷」を作品で表現。圧倒的な大作や、テクノロジーといけばなの融合作品も展示予定。



©華道家元池坊

□ TBS キッズアトラクション ～『SASUKE』&『東京 2025 世界陸上』を体感～

- 開催日： 4/13～4/19
- 場所： EXPO メッセ「WASSE」
- 「SASUKEジュニア CUP」で使用したセット、1コース分を大阪・関西万博で初めて再現。また、「世界陸上」から陸上体験アトラクションコーナーを設置。



(C) TBS



□ 点字考案 200 年 視覚障害者の世界を体験する

- 開催日： 4/19～4/23
- 場所： ギャラリー WEST
- 視覚障害者と協力し、「見えない」「見えづらい」世界を体験。(点字の歴史紹介や体験、視界がない中でのガイド付きの歩行体験、パラスポーツ体験等)



©毎日新聞社

□ FUTURE OF LIFE いのちの未来 オープニングパフォーマンス

- 開催日： 4/19
- 場所： EXPOアリーナ「Matsuri」
- 日本を代表する伝統芸能として能、文楽の特別公演と現代のポピュラーミュージックから m-flo 出演のライブイベントを実施。



ユ

□ One World, One Planet.

- 開催日： 会期中毎日(会期中の黄昏時)
- 会場全体の音響や映像装置、さらには来場者の持つデバイスなどが、まるでひとつの大きな生き物の細胞のように連動し光りだす、世界中の想いを繋ぐ願いのモーメント。

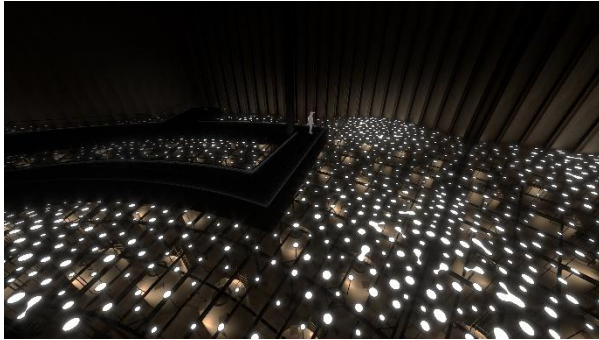


【出典】博覧会協会 HP: <https://www.expo2025.or.jp/news/event-20241011/>

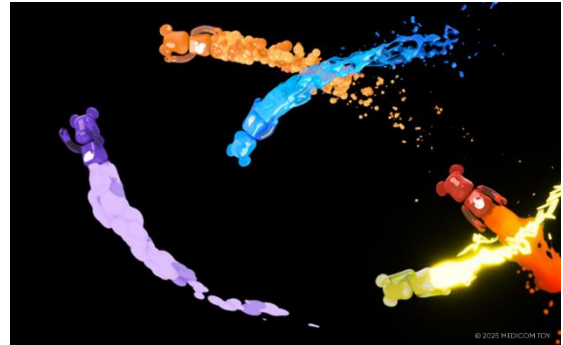


4. 関連する主な活動／発表

- 1/14(火)、経済産業省は、日本政府館の「プラントエリア」の展示概要を公表。同エリアでは、目に見えない微生物の機能を、無数の光が織りなすインスタレーションやキャラクター(BE@RBRICK)を用いて表現。



光の絨毯

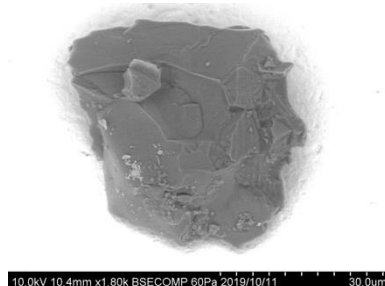


BE@RBRICK

また、昨年の9月に大阪・関西万博で展示する旨を発表した世界最大級の「火星の石」、探査機はやぶさ、はやぶさ2が持ち帰った小惑星イトカワ、リュウグウの「砂」の実物を日本館に展示することを公表。



火星の石



イトカワサンプル (提供 JAXA)



リュウグウサンプル (提供: JAXA)

【出典】経済産業省 HP

<https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250114001/20250114001.html>



- 1/14(火)、経済産業省は、日本館のグリーティングムービーを公表。「藻類に扮したハローキティ」、「BE@RBRICK(ベアブリック)」とのコラボレーションや火星の石など様々な展示の魅力を凝縮した動画を YouTube で公開中。

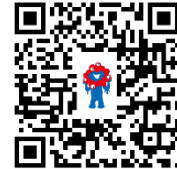


日本館グリーティングムービー

【出典】月刊日本館 HP https://2025-japan-pavilion.go.jp/news/250114_03/



- 1/15(水)～1/16(木)、兵庫県姫路市で博覧会協会が国際参加者会議 2025 年(IPM 2025)開催。万博の実施に先立って各国・地域、国際機関の国際博覧会責任者に対して情報提供・進捗共有を実施。約 160 か国・地域、国際機関から約 600 名が参加。



【出典】博覧会協会HP: <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250120-07/>

- 1/17(金)、石破茂総理は、「日本国際博覧会 名誉会長」に就任。同日の閣議では全閣僚が「ミヤクミヤク」バッジを着用。なお、過去の博覧会でも現任の総理が博覧会名誉会長に就任。

【出典】内閣官房 HP

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/topics_20250117.html



(参考)

- ・ 1970 年日本万国博覧会 (1970 年 3/15～9/13)
1969/12/5 佐藤 榮作内閣総理大臣名誉会長御就任
- ・ 1975 年沖縄国際海洋博覧会 (1975 年 7/20～翌年 1/18)
1975 年 6 月 20 日 三木 武夫内閣総理大臣名誉会長御就任
- ・ 1985 年国際科学技術博覧会 (1985 年 3/17～9/16)
1985 年 2 月 17 日 中曽根 康弘内閣総理大臣名誉会長御就任
- ・ 1990 年国際花と緑の博覧会 (1990 年 4/1～9/30)
1988 年 11 月 1 日 竹下 登内閣総理大臣名誉会長御就任
1989 年 6 月 3 日 宇野 宗佑内閣総理大臣名誉会長御就任
1989 年 8 月 10 日 海部 俊樹内閣総理大臣名誉会長御就任
- ・ 2005 年日本国際博覧会 (2005 年 3/25～9/25)
2004 年 9 月 25 日 小泉 純一郎内閣総理大臣名誉会長御就任

- 1/17(金)、ケルケンツェス・BIE 事務局長が石破総理を表敬訪問。大阪・関西万博の成功に向けた日本政府とBIE 双方の取組の強化や機運醸成等について意見交換を行った。



【出典】首相官邸 HP <https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202501/17hyoukei.html>



- 1/18(土)、大阪メトロ中央線の「夢洲駅」(大阪市此花区)の開業セレモニーが同駅地下1階のコンコースで開催。同セレモニーには、中野洋昌国土交通大臣、吉村洋文大阪府知事、横山英幸大阪市長らの関係者が出席し、テープカットや試乗会などが行われた。翌 1/19(日)から営業運転を開始し、早朝より多くの乗客が詰めかけた。



- 1/19（日）、石破総理が伊東万博担当大臣、吉村大阪府知事、横山大阪市長らとともに万博会場を初視察。迎賓館や宮田プロデューサーが手がけるパビリオン「Better Co-Being」や日本政府館、大阪ヘルスケアパビオリンを御視察後、同パビリオン内で吉村知事と会談。万博の成功に向けた双方の連携を再確認。



【出典】首相官邸 HP : <https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202501/19osaka.html>



5. 今週以降の主な予定

- 1/25(土)～26(日)、北米最大級の旅行博「Travel & Adventure Show 2025 - New York)」@ニューヨーク

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250117-09/>



- 1/30(木)～2/1(土)、インドの旅行業界を対象とした旅行博商談会「OTM 2025」@ムンバイ

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250117-09/>



- 1/26(日)、日本館プレス内覧会

<公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら>

<https://www.expo2025.or.jp/>

